

提出日：平成21年2月17日

## 仙台市立向山小学校 構内 LAN 活用研修会 視察報告書

邑本俊亮（東北大学大学院情報科学研究科 准教授）

<b>調査・場所</b>
仙台市立向山小学校
<b>日程</b>
2008年11月27日
<b>参加者</b>
篠澤和久(准教授)・邑本俊亮(准教授)
<b>目的</b>
仙台市内の小学校で実施された校内 LAN 活用研修会の視察のため。
<b>概要および成果</b>
<p>仙台市教育局学校教育部教育指導課指導主事の菅原弘一先生を講師として、校内 LAN 活用研修会が行われた。普通教室編(15時15分～16時)とパソコン教室編(16時05分～16時35分)の二部構成であった。対象者は、向山小学校の教職員であった。</p> <p>まず、普通教室編では、社会科と理科の授業を想定した ICT 活用の模擬授業が行われた。社会科の授業においては、フラッシュ型教材の活用法と教科書をスクリーンに投影することの有効性について、理科の授業においては、インターネット上の学習用デジタル教材やビデオクリップの活用法について、それぞれ参加体験型の授業形式で講義が行われた。</p> <p>次に、パソコン教室編では、パソコン教室に移動し、子どもたちに情報モラル指導を行うための教材活用実習が行われた。具体的には、ジャストスマイルというソフトを利用し、インターネットで調べ学習をしレポートを作成する際の引用ルールの指導や、メールの送受信にかかわる危険性の指導に関して、実習形式で研修が行われた。</p> <p>今後、教育現場で普及していくであろう ICT 活用の模擬授業を視察できたことは、教育現場の状況を把握する上でも、また、情報リテラシー教育専門職をどのように養成していくかを検討していく上でも、大きな成果であったといえよう。</p>

